倉敷医療生活協同組合
水島協同病院
基幹型臨床研修病院
倉敷市水島南春日町1-1
（電話）086-444-3211
みずしま協同クリニック
倉敷市水島南春日町1-2
（電話）086-444-1222

〈理念〉いつでも、だれもが、安心してかかれる医療を追求します。

うちの病院

No.388 2026年11月号
ご自由にお持ち帰りください

水島協同病院
水島協同病院 みずしま協同クリニック LINEお友達募集中!!
みずしま協同クリニック
ホームページはQRからどうぞ

水島協同病院

里見医師 環境大臣より感謝状表彰を受けました

名誉院長の里見和彦医師が、長年にわたり倉敷市の公害健康被害に関する審査に携わってきた功績により、環境大臣から感謝状を受けました。


参与から賞状を受けとる里見医師

9月24日（木）に倉敷市役所で伝達式がおこなわれ、参与から感謝状と記念品が授与されました。里見医師は、2011年から現在まで、〝倉敷市公害健康被害認定審査会〟の委員を務めています。月に1度の審査会では、公害による健康被害を受けた方について、医師や弁護士などの専門家が医学的な立場から健康被害の認定や等級の更新見直しなどを審査しています。15年以上にわたる里見医師のこうした活動が評価され、今回の感謝状表彰につながりました。

後日院内の全体朝礼でコメントされ、長年地域に貢献してきたことの価値を職員と分かち合いました。普段、病院で診療している姿からはなかなか知ることのない、里見先生の長年の活動を改めて知ることができ、地域の方々の健康を支える活動を続けてこられたことを、私たちもとても嬉しく、誇らしく感じています。
（医局事務課課長　笠原夕季）

里見医師より一言

今回の感謝状は公害認定審査会の委員として15年間関わってきたことに対して環境大臣からいただいたものです。

公害健康被害補償法はたくさんの住民・患者さんの力で勝ち取って守ってきたものですので、その法の精神を大事にしながらこれからも日常診療や公害認定業務に携わっていきたいと思います。


賞状を手に記念撮影～里見先生、この度は本当におめでとうございます！～

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています

みずしま協同クリニック

「今日は何を食べましたか？」から始まる訪問診療

みずしま協同クリニック　内科医　田中聖也


肩たたいてあげるわぁ　よくしゃべってくれるHさん（左が筆者）

訪問診療に携わって2年半になります、田中と申します。私は毎週木曜日の訪問診療を担当しています。

私が訪問診療で大切にしているのは、患者さんやご家族との会話です。病状についてお話しするのはもちろんですが、それだけではなく、「今日は何を食べましたか？」「最近、何かハマっていることはありますか？」など、病気とは直接関係のないこともお聞きするようにしています。

何気ない会話の中から、その方がどんな生活を送っているのか、何を楽しみにしているのかが見えてくることがあります。

自宅に伺うからこそ分かることも多く、診察室とはまた違った形で患者さんを知ることができるのは、訪問診療の魅力の一つです。

訪問時には看護師とその日の診療内容や検査について確認します。訪問後には必要に応じてケアマネジャーなどと情報を共有し、外来受診やデイサービスなどがきちんと受けられるように、それぞれの支援につなげていきます。

体調が変化したときには、必要に応じて入院につなげることもあります。発熱などで食事や水分がとれなくなったり、痛みのために身体を動かすことが難しくなったりした場合には、ご自宅での生活が続けられる状態かを考えながら対応します。

「病院に通うことが難しくなってきたけれど、できるだけ自宅で暮らしたい」。そんなときには、訪問診療という選択肢があります。